

Hiroshima Association of Medical Technologists

一般社団法人 広島県臨床検査技師会

広臨技ホームページURL <http://www.hiroringi.or.jp/>(モバイルサイト <http://mw.hiroringi.or.jp/>)

## 平成27年 新春祝賀会を開催

平成27年1月31日(土)、平成27年一般社団法人広島県臨床検査技師会 新春祝賀会が、オリエンタルホテル広島にて、会員および賛助会員、ご来賓の方々も含めて総勢150名以上の参加により開催されました。

今回の新春祝賀会は、昨年の役員改選により就任された水野新会長をはじめ新たな執行部メンバーによる最初の祝賀会となりました。また、広島県医師会副会長を始め多くのご来賓の方々を迎えて、盛大に開催することができました。

祝賀会は、森田副会長、田中事務局長の進行により、足免副会長の開会の辞、水野会長の年頭挨拶がありました。



新しい執行部となった今年度は新たな法改正などもあり、日臨技との協力体制もより密になりました。社団法人に求められる公益事業として「検査と健康展」を11月30日に祇園イオンモールにて開催、来年度は全国開催の中央会場として規模が拡大される予定です。さらに「検

体採取等厚生労働省指定講習会」も予定しており、

臨床検査技師の業務範囲の拡大のひとつとして臨床検査技師が受けなければならない必須の講習会となります。

会長の挨拶ののち、ご来賓より広島県医師会会長代理 檜谷義美様、広島市医師会会長 松村 誠様より祝辞をいただき、続いて他の来賓の皆様を紹介がありました。そして、当会顧問であり広島県議会議員 中本隆志様によるご挨拶と乾杯のご発声により酒宴に移りました。



祝賀会の恒例となっているお楽しみ大抽選会では、米田組織部長の流れるような司会と例年通り賛助会員の方々からホテル

宿泊券や御食事券等々の豪華景品のご協力もあり、たいへん盛り上がった時間になりました。最後は、飯伏副会長からお礼の挨拶と閉会の辞がありました。

ご参加いただいた 諸先生や賛助会員の皆様、会員の皆様と親睦を深められたことと思います。



臨床検査技師、検査に関係する業界を取り巻く環境は大きく変わりつつあり、私達はそれに応えていく必要があります。地域医療を支え、県民の期待と信頼に応えられるよう努力しなければなりません。新たなスタートとなる年頭にあたり、この新春祝賀会においても技師会関係各位の情報交換の場となり、これからも力を合わせて取り組むエネルギーになることを期待して、楽しかった祝賀会もお開きとなりました。

#### 【ご来賓の皆様】(順不同)

一般社団法人広島県医師会 副会長 檜谷義美 様  
一般社団法人広島市医師会 会長 松村 誠 様  
広島県議会議員・広臨技顧問 中本隆志 様  
世良中央病院 企業団企業長・

広臨技顧問 神辺眞之 様

山陽女子短期大学 学長 石永正隆 様

広島国際大学 副学長 焼廣益秀 様

広島司法書士会 会長 末廣浩一郎 様

広臨技 顧問 安松弘光 様

広臨技 顧問 白石幸雄 様

広臨技 元会長 谷口 薫 様

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 理事

中四国支部長 丹下富士男 様

(編集：若林信浩)

## 『検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会』レポート

広島市立安佐市民病院 中島 静



世間ではインフルエンザが猛威を振るう中、「平成 26 年度日臨技・広臨技主催検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」を 1 月 24、25 日に開催しました。

定員 70 名に対し、申し込み締切日前に 100 名近い申し込みがありました。

この講習会にあたりご協力いただきました会員および関係各位に感謝申し上げます。また、今回受講を見送っていただいた方、受講をお断りした会員の皆様にお詫び申し上げます。講習会は平成 27、28 年度も開催いたしますので、ぜひ、平成 27 年度以降に受講してください。

さて、今回の講習会は、座学講義、グループワークやロールプレイが含まれる講義（検査説明の実際、患者心理、R-CPC、接遇）など盛りだ

くさんの内容でした。講師の先生方にはわかりやすく、丁寧にして的確に、時にはユーモアも交えて講義していただきました。講習会をすることになった経緯の説明、患者さんに対し説明や相談をする為の心構え、接遇・身だしなみなどに関する講義から、検査相談の実際では実際に患者・技師役に分かれロールプレイすることにより検査説明するむずかしさや問題点、今後の課題を受講者同士で話し合い、共有することができ、講師の一戸先生には助言を頂くこともできました。ロールプレイやディスカッションなどでは、どのグループも積極的に活発な意見交換がなされていました。



今回の講習会参加者を対象に行ったアンケートでは、講習内容的な問題点、参加された皆さんの熱意やこれからの抱負など、貴重な

ご意見・ご感想をたくさんいただきました。

この意見や講習会企画・運営の反省も踏まえながら来年度の東部地区での開催に向けて参考にさせていただきます。

今後も、講習会を開催するにあたり、会員並びに関係各位にご理解、ご協力いただきますよう心よりお願い申し上げます。

## 講習会受講者アンケート結果

1) 講習を受けてどうでしたか？	よかった	よくなかった	どちらでもない	未記入
	69	0	1	1
2) 受講料はどうでしたか？	妥当	高い	安い	未記入
	55	11	0	5
3) ビデオ講義形式はどうでしたか？	よかった	よくなかった	わからない	未記入
	33	15	17	6
4) ロールプレイ体験はどうでしたか？	よかった	よくなかった	わからない	未記入
	68	0	1	2

5) 講義内容別の評価(5段階)	とてもよかった	よかった	普通だった	ものたりなかった	よくなかった	未記入
取り組む意義(ビデオ)	16	30	21	4	0	
実践から学ぶ(ビデオ)	17	25	24	5	0	
検査説明の実際	48	21	2	0	0	
患者心理	37	27	7	0	0	
R-CPC	31	27	10	3	0	
看護師の患者接遇	22	32	17	0	0	
接遇の基本	44	24	3	0	0	
期待するもの(ビデオ)	12	19	30	8	0	2
検査説明・相談の模擬演習	57	6	2	0	0	6

### 6) 講習会の感想、意見、要望

- ・ビデオ講義は、音声が悪く聞きづらかった。
- ・期待するもののビデオの内容が乏しい気がした。
- ・接遇の講義は基本のみで良かったと思う。
- ・身近な問題点が多く、参考になった。
- ・もう少し説明・相談に対する事例に時間を割いて聞きたかった。
- ・R-CPCが駆け足になってしまいもったいなかった。
- ・ロールプレイは楽しく学ぶことが出来た。
- ・ロールプレイは緊張するが、有効だと思う。
- ・検査項目等、初心に戻って勉強した。
- ・知識不足を痛感した
- ・実際に行う時のイメージがついてよかった。
- ・患者接遇について改めて反省させられた。
- ・内容は多岐にわたっており、濃い内容になっていた。
- ・座学のみではなく、実践的な内容が良かった。

- ・ロールプレイ体験をすることで、他施設との違いや患者さん側の気持ちを改めて知ることができた。
- ・全体を通して、検査技師としての心構え、知識、技能はもちろん、社会人としてどうあるべきかを考え学ぶ機会をもらったと思う。
- ・まず、検体採取の時に検査の説明ができるようにスタートしていきたいと思う。
- ・今後相談室を立ち上げ、患者様の不安や疑問に答えたいように努力していきたい。
- ・普段接することの少ない技師の方と意見交換が出来よかった。
- ・全て必要なカリキュラムでした。
- ・R-CPCのような勉強会を開いて頂きたい。
- ・広臨技の卒後教育等でも取り扱って欲しい。
- ・この様な勉強会を開いて頂きたい。
- ・いままでにない講習会でとてもよかった。

7) 今後検査説明ができそうですか？	できそう	できない	まだわからない	未記入		
	20	2	47	2		
8) 検査説明しうる分野	糖尿病外来	SMBG	健診全般	生理全般	検査の多い診療科の患者へ	検査の少ない診療科の患者へ
	21	16	33	25	10	10

### 9) 検査説明のための課題は？

- ・病院側の理解。
- ・しっかりと知識。
- ・臨床医の協力。
- ・他の医療従事者との連携。
- ・上層部への働きかけ。
- ・検査課全体で取り組んでいけるのか。
- ・医師とのコミュニケーション。
- ・R-CPCの勉強。接遇マナーの実践。

- ・部屋の確保、人員の確保、院内職員(院長含む)へのアピール。
- ・患者さんの心理及び対応の仕方をもっと学ぶ。
- ・知識の取得。
- ・クレームに対する対応。
- ・自分自身のレベルアップ。
- ・相手の事を思いやる接遇。
- ・知識不足と質の担保。先生との信頼関係。
- ・他の医療従事者との連携。

## 平成 26 年度 第 4 回理事会報告

平成 27 年 1 月 31 日 (土) 15 時より広臨技事務所にて、第 4 回理事会が開催されましたので報告いたします。

### 【会長より報告】

#### 1. 日臨技支部連絡会議 (9 月 12 日)

##### ① 支部学会表彰規定について

今までは開催県が部門ごとに優れた演題をその次の年に表彰していた。日臨技の支部学会の規定では優秀演題はその学会の 3 つまでに限定となる。しかし昨年の愛媛県は日臨技理事から新しい表彰規定の通達がなかったため、旧規定で行った。次年度の鳥取県で開催される支部学会からは日臨技の支部表彰規定で行われる。

##### ② 支部学術研修会について

- 平成 27 年 1 月 25 日 感染制御部門 (愛媛県)
- 輸血部門伝達講習会 (未定)
- 2 年間で各部門が 1 回は支部研修会を行うが、部門によっては一つの県が数人の場合があり研修会が重なると問題がある。そのため次期学術部門の担当が決まれば振り分けをきちんとした上で進めるが、今年度、来年度は今迄通り行う。

##### ③ 平成 27 年度中四国支部医学検査学会について

- 平成 27 年 11 月 7 日 (土) ~ 8 日 (日)
- 米子コンベンションセンター、米子市文化ホール

##### ④ 平成 28 年度中四国支部医学検査学会は高知県で開催

##### ⑤ 平成 27 年度全国「検査と健康展」中央会場は広島県が担当

##### ⑥ 宮島会長、横地専務理事から現状報告と法改正に当たり今後の事業活動について説明があった

#### 2. 宮城県技師会より土砂災害のお見舞い (手紙) を受け取った (9 月 19 日)

#### 3. 日臨技へ被災報告と土砂災害見舞金申請を行った (9 月 25 日)

9/25 床上浸水 1 名 (見舞金、会費免除申請)

10/17 床下浸水 1 名 (見舞金申請)

#### 4. 献血血液の研究開発等での使用に関する指針の一部改正の周知 (10 月 21 日)

#### 5. 「21 世紀、県民の健康とくらしを考える会」への寄付 (10 月 23 日)

- 県民フォーラム事業へ寄付 (5 口、5 万円) を行った。

#### 6. 第 64 回日本医学検査学会一般演題座長の推薦依頼について (10 月 24 日)

- 微生物、血液、管理・運営、チームの座長を推薦した。

#### 7. 「検査と健康展」佐世保中央会場へ水野会長、足免副会長、大塚部長が視察 (11 月 8 日)

#### 8. 第 30 回中国地区臨床検査大会の開催について (11 月 16 日)

- 主催 日本衛生検査所協会中国支部

- 場所 ANA クラウンプラザホテル広島

#### 9. 「検査と健康展」を祇園イオンモールにて開催した。(11 月 30 日)

### 【事務局から報告】

- 県学会の抄録と会報の冊子を発送した。
- 平成 27 年度の総会を 6 月 13 日 (土) に決定した。

### 【学術から報告】

- 1 月 16 日、学術部会を開催した。

### 【渉外法規から報告】

- ピンクリボン de カーブは 5 月 17 日 (日) マツダスタジアムで行う。詳しい内容が決まり次第報告する。

### 【組織調査から報告】

- 県学会の連絡者責任会議の名称を「会員のための情報交換会」とした。

### 【広報からの報告】

#### 1. 速報 3 月号と速報 2 月号の訂正について

- 速報 3 月号の原稿締め切りは、2 月 9 日。
- 速報 2 月号の通版が間違っていた。(誤) No.440 → (正) No.340

#### 2. 会報発行について

- 広臨技会報 (No.43 Vol.2) は今回から新企画として発行した。この会報は、広臨技の活動記録、広報企画の記事掲載、会員情報誌として 1 年のまとめという位置づけであり、来年度は、7 月発行の予定である。

#### 3. 学術誌発行について

- 学術誌は2月末の発送予定で準備を進めている。また、県学会では一般演題発表者へ、例年通りに「論文投稿の案内」を配布する。
4. 施設連絡責任者、および会員対象としたメーリングリストについて
    - 1月末現在、登録率が約40%であり、今後もML登録を案内していく。また、執行部や役員側からの会員向け情報発信の手順等を情報システム委員会と協議中である。
  5. 情報システム委員会からの連絡について
    - 各地区配布予定のノートPCについて現在、呉地区、北部地区、東広島地区向けに準備を

進めている。今年度中には配布できると思われる。

6. その他

- 行事予定表のランチョンセミナーの施設名に誤りがあった。

【経理から報告】

- 来年度の予算を作成したところ、120万円の赤字となる。9部門と各地区から2万円カットを検討しているが日臨技の助成金を利用すれば最高5万円補助が得られる。内訳は2万円+参加者×500円/人（ただし、参加者は60名・20研修会まで）3か月前までに日臨技へ事業計画を提出しなければならない。

【地区報告】

1. 広島地区：報告事項なし
2. 呉地区

開催日	事業名	参加人数
2014/10/23	呉地区研修会	28名
2014/11/11	第9回呉地区心エコー研究会	26名
2014/11/12	平成26年度第4回呉地区細胞診研修会	19名
2014/11/14	呉地区血液研修会	19名
2014/11/28	呉地区レクリエーション	34名
2015/01/15	呉地区輸血談話会	20名
2015/01/16	呉地区意見交換会（新年会）	49名

3. 東広島地区

開催日	事業名	参加人数
2014/09/11	東広島地区研修会（肺癌の外科的治療）	18
2014/10/21	東広島地区研修会（簡単にできる尿検査）	39
2014/11/01・02	第16回東広島健康福祉まつり	19
2014/11/6	東広島地区研修会（がんの栄養管理）	12
2015/01/27	東広島地区研修会（循環器系のバイオマーカー）	26

- 第16回東広島健康福祉まつりに広臨技東広島地区として初めて参加した。乳がん患者会と共同で乳がん健診の勧めを行った。また、検査技師職業紹介、ディスカッション顕微鏡を用いて血液細胞、がん細胞を供覧してもらった。

4. 北部地区

開催日	事業名	参加人数
2014/11/1	北部地区研修会（庄原）	15名
2014/11/29	北部地区乳腺研究会（三次）	10名
2014/12/6	北部地区研修会（三次）	25名

## 5. 東部地区

開催日	事業名	参加人数
2014/09/04	平成26年度第2回東部地区感染制御部門研修会	39名
2014/09/18	第1回東部地区血液研修会	17名
2014/09/25	第3回生涯教育講座（東部地区）	75名
2014/10/25	第17回広島県臨床検査技師会東部地区学会	86名
2014/11/13	第4回生涯教育講座（東部地区）	63名
2014/11/21	第2回東部地区血液研修会	37名
2014/11/29	世界エイズデーin福山	9名
2014/11/29	東部地区輸血研修会	13名
2014/11/30	第21回福山医学祭	42名
2014/12/04	平成26年度第3回東部地区感染制御部門研修会	28名
2014/12/05	第24回備後糖尿病チーム医療研究会	3名
2014/12/13	東部地区形態部門一般検査領域研修会	37名
2014/12/14	東部地区第173回病理・細胞診領域研修会	29名
2015/01/16	東部地区第174回病理・細胞診領域研修会	43名
2015/01/29	第5回生涯教育講座（東部地区）	名

### <討議事項>

#### 【飯伏副会長より】

- 1月23, 24日の日臨技幹事会の報告
  - 定款の見直しを行っている。日臨技のみの正会員は不可、都道府県の会員のみ、または日臨技と都道府県の会員になる必要がある。総会については、今まで出席できなかった場合、書面での出席であったが電子的方法で行う準備を進めている。
- 検体採取に伴う厚労省指定講習会について
  - 指定講習会は、本来は東京と大阪のみであったが、2か所では困難のため厚生局があるところで開催可能となった。広島市で約8回行う予定。開催予定日（案）は、5月23, 24日、7月18, 19日、9月12, 13日、11月21, 22日、12月12, 13日。会場は5月からは宇品の県立広島大学で40名/回の申込みが可能である。
  - 5月の指定講習会は医師の学会と重なり開催されるか不確定である。その他の日時は問題ないと思われる。メーリングリストや日臨技のホームページで確認する。
- 県学会について
  - 山陽女子短期大学より学生のボランティアを募集する。山陽女子短期大学は学会に参加すると単位がもらえる。また、大学よりボランティアには「昼食は必要ない」と要望があり支給しないことに決定した。
  - 懇親会は150名を予定しているが、それ以下では赤字になるので参加を呼び掛ける。

4. 検査と健康展は、市内の大型施設で11月14, 15に行う予定だが会場が決まっていない。

5. 検査説明と相談のできる検査技師育成講習会について

- 今年の10月、東部地区を予定しているが会場は決まっていない。
- 事業の計画は実行委員で決定する

#### 【学術】

1. 学術部門員の公募について
  - 学術部門員の公募を行ったかどうか、部門長より意見が出た。しかし新人には荷が重いのではないかと問題点がある。→ 施設長の推薦や承諾書や経験年数などの条件を付けて公募することも含めて次回の学術部会で提案する。
2. 講師料と交通費の細則の見直しについて
  - 講師料や交通費などが一定でないため細則の見直しをする。→ 経理部長と学術部長、部門長、地区理事とで案を作成し、理事会で承認を得る。

#### 【呉地区】

- 七夕学会は7月の第一土曜日に行っているが、会場の都合で七夕学会を6月20日に開催したい。→ 問題なし

#### 【東部地区】

- 来年度の県学会の開催日について→ 大きな行事と重ならないならば2月でもよい。3月であれば決算月のため、早い日程でお願いしたい。

#### 【東広島地区】

- 健康福祉まつりで乳がんのしこり探し体験で乳房模型を借りたが汚れてしまった。広臨技

で購入はできないか。→ 高価なものなので検討する

- 「検査と健康展」等で使用したパネルがあれば、貸してもらえないか。→ 来年度の「検査と健康展」用に作成するので、良いものがあれば使用する。

【その他】

- 検査説明と相談のできる育成講習会で、広臨技の口座を使用したが残金は決算として回収してもよいか→ 日臨技の行事のため広臨技は管理しない。
- 平成26年度各賞受賞候補者の推薦依頼について  
会長より表彰規定と推薦依頼について説明があった。昨年度から推薦の方法を変更してい

る。以前は表彰委員で候補者を上げていたが、公平さに欠ける理由で昨年度より、各賞受賞候補者の推薦は、表彰規定に従って学術部門長、領域長、地区理事から推薦し表彰委員会で選定する。対象の論文の雑誌である広島臨床検査は2月末に配布のため表彰審査委員会に間に合わない。そのため学術業績者賞は部門長、領域長、理事に2月初旬までに学術誌を査読してもらい、受賞対象者があれば規定の推薦状に記入する。

- 新春祝賀会にて賛助会員の挨拶をプログラムに入れることについて→ 来年度、検討する。

以上

## 東部地区レクリエーションのご案内

東部地区理事

### \*\*\* ボーリング大会&懇親会 \*\*\*

この度、東部地区レクリエーションを下記の通り企画しましたのでご案内致します。

ボーリング大会を通じ、会員相互の親睦と意見交換を目的に東部地区レクリエーションを開催致しますので、ふるってご参加頂きますようご案内申し上げます。

(ボーリング大会後に懇親会も準備しております)

- 日時 : 平成27年3月15日(日) 15:00  
開催場所 : 松永ベイボウル  
(福山市柳津町1丁目4-10 TEL084-930-0154)  
集合場所 : 松永ベイボウル (ボーリング場 15:00集合)  
参加費 : ¥3,000 (懇親会費込み)

参加希望の方は下記表に記入の上、**3月6日(金)**までにFAXにて参加申し込みをお送りください。

申込先: 公立みつぎ総合病院 塚寄克彦

FAX: 0848-76-1112

施設名 \_\_\_\_\_

参加者 氏名


注意) アルコールを飲まれる方は、車での参加はご遠慮下さい。



## ☆求人のご案内（平成 27 年 2 月 18 日現在）

受付 NO	平成 27 年 受付日	施設名	雇用形態	雇用期間	募集業務内容	その他・勤務時間など
270	2 月 10 日	おだ内科クリニック	パート	随時	採血、POCT、エコー（腹部） 腹部エコー指導で できれば望ましい	勤務時間 9：00～12：00 14：30～17：30 (シフト可)
269	2 月 9 日	長崎病院	正社員	随時	臨床検査全般	勤務時間 8：30～17：30
268	2 月 9 日	呉医師会 臨床検査センター	正社員 パート	平成 27 年 4 月～	臨床検査全般	勤務時間 8：30～17：15
267	1 月 23 日	岡崎病院	臨時職員	随時	臨床検査主にエコー 検査	勤務時間 8：30～17：30

受付 NO	平成 26 年 受付日	施設名	雇用形態	雇用期間	募集業務内容	その他・勤務時間など
266	12 月 25 日	緑井脳神経外科	正社員 パート	随時	MRI など臨床検査 全般、看護補助	勤務時間 8：30～18：30
264	12 月 2 日	グランドタワー メディカルコート	正社員	平成 27 年 2 月～	臨床検査業務全般	40 歳まで 勤務時間 7：30～17：00、 または 8：30～17：15
263	10 月 9 日	馬場病院	正社員 臨時職員	随時	臨床検査全般	日曜・祝日の勤務あり 勤務時間 8：30～17：30 (シフト性)
262	10 月 6 日	武市クリニック	正社員	随時	検査全般	勤務時間 9：00～18：00 9：00～13：00 (交代で週 1 回)
261	9 月 8 日	太田川病院	正社員	随時	臨床検査業務全般	勤務時間 8：30～17：15



### 広報部あて専用 E-Mail < koho@hiroringi.or.jp >

速報原稿の送付、広報部へのご意見等をお願いします。

モバイル端末からのメール送信も可能です。

次号速報の原稿〆切りは、3 月 9 日です。

平成 27 年 1 月 28 日

会員各位

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会  
会長 宮島 喜文

「会員行動規範」遵守の徹底について（周知）

謹啓

時下、会員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は日臨技の運営にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、会員の倫理管理について、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会「会員行動規範」平成 24 年 2 月 12 日制定に基づき、会員自らその規律に務めていることと存じますが、昨年来より臨床検査技師による盗撮等の不祥事が複数発生しております。これらの不祥事は会員のみならず、臨床検査技師全体の信用失墜行為と言わざるを得ません。

臨床検査技師等に関する法律 第 4 条第 3 号では、検査の業務に関し、犯罪又は不正の行為があったものには、免許を与えないことができると規定されており、業務外においても常に臨床検査技師としての自覚を持って行動することを改めて注意喚起いたします。

会員各位におかれましては、常に法令遵守の徹底と倫理意識の向上に務め、自らの行動を厳しく律し、臨床検査業務に精励いただきますようお願いいたします。

謹白